

2024 年度

ニチイキッズたひ東保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月20日（月）～1月30日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月4日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念・保育方針を全スタッフで確認し、「児童の最善の利益」を意識することができた。一人ひとりの子どもの姿をとらえ、発達を促すための関わりをどうすべきかを話し合ってきた。また、子どもの思いに寄り添いながら安心して過ごせる居心地のよい保育園づくりを目指している。「おもいっきり学ぶ」「おもいっきり遊ぶ」の保育理念のもと、様々な経験を通して五感を育み保育活動、食育活動を実践することができた。
子どもの発達援助	保育に対する話し合いの機会を十分に取り、子ども主体の保育を心がけ、個々の発達についてスタッフ同士の情報共有する環境を整えた。また、1か月の振り返りをして反省会で話し合う機会を行った。園内研修では、保健計画、安全保育に役立てる内容の研修を行い、今まで以上に充実した内容の研修を行うことができた。これからも保育の実践を行い、一人ひとりを丁寧に見ていきたい。
保護者に対する支援	保護者とコドモン連絡帳を活用して連絡を行ったり、朝夕の送迎時に口頭にて保育園での様子を伝えたりして、成長を一緒に喜んだ。また、ホームページでは、週2回のペースで保育園での様子を発信し、保育園に入園したい方やご近所の方に、入園したいと思っていただけるような内容を発信する事を心掛けた。
保育を支える組織的基盤	キャリアアップ研修や安全に関する研修に参加し、保育の質の向上に努めてきた。職員一人ひとり、本社からの動画や不適切保育理解度チェックのテストを行い、そして個々の課題を確認しどうすべきか全員で話し合い、スタッフのスキルアップに努めた。

総評
開園8年目をむかえ、園の運営や行事のやり方等、保育園としての基盤が作りあげられていることを感じる。全職員が一丸となり保育に携わることができたが、職員間の連携を保つためにも①打ち合わせ②振り返りMTGが欠かせない状態となっている。「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念を念頭に置き、さらなる保育の質の向上につなげて地域の選ばれる小規模保育園になれるように、チームたひ東で努力し、これからもチラシとホームページで子どもたちの笑顔やイキイキと活動している様子を伝えていきたい。